

自治体首長・教育長勉強会

「地域リーダー人財養成と定着の実践」

国内においては、人口減少、少子高齢化や過疎化が急速に進むなか、地域リーダー人財の養成と定着や地域創生・SDGsの推進が求められています。

当日は、日頃から実学・現場重視の視点で全体最適な立体的ストーリー政策を実践し、地域人財養成をしている自治体首長・教育長等にお集まりいただき、地域リーダー人財養成と定着の実践に関して熱く対話いただきます。どうぞご参加、ご周知ください。

- ▼ **と き** 2024年8月23日(金)15時～17時
- ▼ **と ころ** 立教大学池袋キャンパス5号館3階5302
(東京都豊島区池袋3-34-1)
- ▼ **定 員** 対面30名(先着順)、オンラインは定員なし
ZoomミーティングID:937 1960 9595
パスコード:298934
- ▼ **参加費** 無料
- ▼ **申 込** メール(chiiki@jsle.jp)にて、氏名・所属・
連絡先、対面 or オンラインを明記の上、
お申込みください。
- ▼ **次 第** (1) 鼎談 60分間
「地域リーダー人財養成と定着の実践」
自己紹介とまち紹介(各10分間)
主な政策説明(各10分間)
課題解決策(各10分間)
 - ・北海道ニセコ町長 片山健也 様
 - ・岐阜県関市長 山下清司 様
 - ・北海道木古内町教育長 藤澤義博 様司会:日本地域創生学会会長・地域創生実践
総合研究所所長 木村俊昭
- (2) 対話 60分間
参加者との対話

主 催: 日本地域創生学会・地域創生実践総合研究所

協 力: 北海道ニセコ町、北海道木古内町、岐阜県関市、立教大学、
北海道文教大学ほか

問合せ: 日本地域創生学会事務局／地域創生実践総合研究所

北海道恵庭市黄金中央5丁目196-1

北海道文教大学本館9階121研究室 (chiiki@jsle.jp)

登壇者略歴

北海道ニセコ町長 片山健也 様

北海道出身。民間企業(東京、神戸、札幌)勤務後、1978年ニセコ町役場入庁。会計管理者等を経て、2009年10月ニセコ町長に就任。現在4期目。町長就任以来、情報共有と住民参加による「住民自治」の実践と「持続する資源循環型」の「地域循環共生社会&共感資本社会」づくりを進めている。全国首長連携交流会共同代表、水資源全国自治体連絡会顧問、国民保養温泉地協議会会長、後志広域連合長、羊蹄山麓町村長会議会長ほか。著書として、「情報共有と自治体改革」「自治基本条例は活きているか(公人の友社)」ほか。

なお、ニセコ町は「環境モデル都市」「プラチナシティ」、「SDGs未来都市(モデル事業採択)」「ベストツーリズムビレッジ(国連世界観光機構 UNWTO)」「グローバルトップ100(グローバルサステナブル協会)」に指定されている。



岐阜県関市長 山下清司 様

1980年東京農業大学卒業、関市役所入庁。2009年広報課長。2012年まちづくり推進課長として地域委員会(住民自治組織)の立ち上げに奔走。市民協働推進の足掛かりを作る。2013年商工課長、2015年市長公室長を経て、2018年定年退職。2019年関市副市長就任。2023年9月より現職。市長就任後、市内全ての地区(15地区)で設立された。また、関市産米を使用した特別純米酒「さんやほう」の生産に携わり、さんやほうサポータークラブ事務局長として「農」を通じた協働のまちづくりも押し進めている。



北海道木古内町教育長 藤澤義博 様

1969年神奈川県横須賀生まれ、北海道育ち。札幌学院大学大学院 地域社会マネジメント研究科修了。1997年7月日本航空グループ会社へ入社後、成田空港勤務を皮切りに、貨物や旅行業務に従事。2008年4月公益社団法人北海道観光振興機構へ出向し、同年7月に開催されたG8主要国首脳会議北海道洞爺湖サミットに携わる。

2010年10月日本航空へ復帰後、北海道地区広報、宣伝、販売企画などを担当したのち、マイルージプログラムの企画や提携、販売促進およびマーケティングに従事。

2018年9月公立はこだて未来大学大学院システム情報科学研究科博士(後期)課程への進学を機に、航空会社を早期退職。2018年10月北海道函館市に小中学生向けのプログラミング・デジタルスクールを開校し、同時にICT支援員として道南地域を中心に小中学校の学習支援を行う。

2022年10月から現職。



地域創生実践総合研究所所長・日本地域創生学会会長 木村俊昭

北海道生まれ。小樽市、内閣官房・内閣府、農林水産省等にて、地域創生人材養成や6次産業化等を担当。東京農業大学教授、東京大学大学院客員教授・非常勤講師等を経て、現在、北海道文教大学特別学長補佐・教授、長崎県立大学大学院・兵庫大学大学院客員教授、日本地域創生学会会長・地域創生実践総合研究所所長等として、大学・大学院での実学講義のほか、『五感六育+α』思考による基幹産業分析、全体最適な立体的ストーリー政策の創発など、講話や現地アドバイスを実施中。

NHKプロフェッショナル「仕事の流儀 木村俊昭の仕事」ほか出演。単著『『できない』を『できる!』に変える』(実務教育出版)、「地域創生 成功の方程式」(ぎょうせい)、「地域創生の真実」(農の蔵文庫)ほか多数。

